

現在形の陶芸

THE HAGI TAISHOU (GRAND PRIX) OF CONTEMPORARY CERAMICS III

萩大賞展Ⅲ

2014年1月2日[木] → 2月2日[日]

開館時間○9:00～17:00(入場は16:30まで) / 休館日○月曜日(ただし、1月13日は開館)・年末年始(12月27日[金]～1月1日[祝・水])

山口県立萩美術館・浦上記念館

一般 500(450)円、70歳以上の方・学生 450(400)円

※()は20名以上の団体料金です。なお18歳以下の方、および高等学校・中等教育学校・特別支援学校に在学する生徒は無料です。

※普通展示(本館1階展示室)をご覧になる場合、別途観覧料が必要です。

主催●現在形の陶芸萩大賞展Ⅲ実行委員会(山口県立萩美術館・浦上記念館、萩市、萩市文化協会、萩陶芸家協会)

後援●朝日新聞社、共同通信社、産経新聞社、時事通信社山口支局、中国新聞社、西日本新聞社、日本経済新聞社山口支局、毎日新聞社、山口新聞社、読売新聞社、**KRY**山口放送、**tys** テレビ山口、**yeb** 山口朝日放送、**NHK**山口放送局、萩ケーブルネットワーク、エフエム萩

助成●カシワバラコーポレーション
特別協力●エフエム山口

現在形の陶芸

THE HAGI TAISHOU (GRAND PRIX) OF CONTEMPORARY CERAMICS III

萩大賞展 III

平成 18 年秋に本県で開催されました、第 21 回国
民文化祭・やまぐち 2006 の陶芸展では、国民文化
祭史上最多となった応募作品の数々が全国各地
から寄せられ、あらためて、わが国社会に根付く
陶芸文化の沃野の豊かさと現代における造形表現
の多様さとを気付かせてくれました。

その成果を受け継ぐとともに、萩焼 400 年の歴史
を有する本県の文化資源である陶芸領域の一層の
振興と発展を目的に、全国公募された作品の第 3
回目の選抜展である『現在形の陶芸 萩大賞展 III』
を開催します。

国内外から応募された作品のうち、二次にわたる
厳正な審査を通過した作品が展示されます。

「現在形」の陶芸が示す造形表現の歴史性や先
端性を感じていただけると存じます。

主催者

※展覧会のお問い合わせ ☎ 電話 0838-24-2400
ホームページ <http://www.hum.pref.yamaguchi.lg.jp>

■ 関連イベント

【表彰式・講習会】

日時○平成 26 年(2014) 1 月 11 日(土)
表彰式 15:00 ~ / 講習会 15:30 ~
場所○山口県立萩美術館・浦上記念館
本館エントランスホール・2 階展示室

【記念講演会】

講師○金子賢治氏(茨城県陶芸美術館長・
多治見市美濃焼ミュージアム館長)
演題○『現代陶芸の変貌
—「平成 10 年代様式」以降』
日時○平成 26 年(2014) 1 月 12 日(日)
10:30 ~ 12:00
場所○山口県立萩美術館・浦上記念館
講座室
※聴講無料(定員 80 名、当日受付先着順)

【陶と花のコラボレーション】

日時○平成 26 年(2014) 1 月 8 日(水)
~ 1 月 14 日(火)
場所○旧久保田家住宅(萩市呉服町)
入場料○100 円

【ギャラリー・ツアー】

(担当学芸員による作品解説です)
日時○毎週日曜日 11:00 ~ 12:00

■ 交通のご案内



- 新幹線 [上り] 博多→小倉→新山口 / [下り] 新大阪→広島→新山口
- 山陽本線 [上り] 下関→新山口 / [下り] 岩国→柳井港→徳山→新山口
- バス 新山口駅から、防長交通「特急はぎ号」約 70 分 / 中国 JR バス「特急はぎ号(湯田温泉・山口駅経由)」約 90 分 ともに萩バスセンター下車、徒歩 12 分
- 山陰線 [上り] 下関→長門市→東萩 / [下り] 松江→益田→東萩東萩駅から、タクシー 7 分 / 萩循環まあるバス 30 分 / 徒歩 30 分
- 航空機 [羽田→山口宇部] 山口宇部空港から、萩近鉄タクシー「乗合タクシー」90 分(利用前日まで要予約、電話 0838-22-0924) / [羽田→萩・石見] 萩・石見空港から、バス 75 分(萩バスセンター下車、徒歩 12 分)
- 車 中国自動車道 美祿東 JCT 経由、小郡萩道路 絵堂 IC から 20 分

 山口県立萩美術館・浦上記念館
HAGI URUGAMI MUSEUM

〒758-0074 山口県萩市平安古 586-1 TEL 0838-24-2400
URL <http://www.hum.pref.yamaguchi.lg.jp/>